

2010年6月18日

NEWS RELEASE



株式会社アマダ
担当 広報・IR部

TEL:0463-96-3105 FAX:0463-94-9781

URL: <http://www.amada.co.jp>

〒259-1196 神奈川県伊勢原市石田 200

欧州でのエンジニアリング機能を強化 イタリアにテクニカルセンターを設立

アマダ（社長 岡本 満夫）は、欧州におけるエンジニアリング機能強化の一環として新たにテクニカルセンターを併設するアマダイタリア（AI）の新社屋を建設。6月4日、イタリアの主要顧客を招いてグランドオープンした。これを機に欧州向けとして開発した新製品・新技術を投入、顧客開拓に向けた新たな営業活動を展開していく。

新社屋はミラノの南約80kmのピアツェンツァ市近郊に建設された。約15,200㎡の敷地内には、機械本体のほか周辺装置やソフトウェアの展示が可能な1,800㎡の広さを持つテクニカルセンターや、エンジニアリング提案活動のための個別ルームやホールを含む5,500㎡のオフィス棟、それに1,300㎡の倉庫があり、延べ床面積はおよそ8,600㎡。投資額は用地取得費も含めて約1,200万ユーロ。

板金加工機械の市場規模はピーク時、世界で1兆円（2007年度）。そのうち2分の1を占めるのが5,000億円市場の欧州。欧州は板金加工機械の巨大市場であり、ドイツやイタリアに板金加工機械メーカーがひしめき、激しいシェア争いを展開している。

欧州は魅力的な市場だが、CEマークという壁があり、欧州域外のメーカーの参入を困難にしている。加えて厳格な労働契約がありロボット化、自動化、システム化を意識したビジネスが重要で、機械本体、周辺装置、制御機器、ソフトを一括供給できる高度なエンジニアリング力が必要になっていた。他社機とのコネクションや上位生産管理ソフトなどとのシームレスな受け渡しにフレキシブルに対応できる企業力も求められる。アマダは、こ

うした状況に対応するため、今年 1 月 1 日付けでアマダ エンジニアリング ヨーロッパ (AEE) を設立するなどエンジニアリング組織の強化もはかってきた。

今回のイタリアテクニカルセンターの開設で、市場が要求する機械本体、周辺装置、制御機器、ソフトを一括供給・提案できる組織と施設で欧州南部でのシェア拡大を目指す。新社屋で業務にあたる社員数は、同居するアマダ エンジニアリング ヨーロッパを含め、全体で 130 人。

こうした体制の強化を背景にアマダは欧州市場での 3 年後の売り上げ目標額を、現行の 1.6 倍の 400 億円に設定するとともに、イタリアでの売り上げを現行の約 2 倍の 70 億円に拡大する。今後、この実現に全力をあげる。

以 上